



須江小だより

No.13

令和6年3月1日発行

須江小 温故創新 「^{うじょう}有情の心」

校長 佐々木 淳

今年度は開校 150 周年の節目に当たり、須江小の歴史や伝統と新しい取組について学校だよりに掲載してきました。テーマは『須江小 150 周年温故創新』。須江小の歴史を大切にしていって新しい未来を創り出す、という考えです。

きっかけは「有情」という言葉が刻まれた校舎前の石碑の存在。44 年前、第 27 代校長千葉泰隆先生が「生けるものすべてに深い愛の心をもとう」という願いを込めて「有情」と書き表された石碑です。そこで今年度、本校では有情の心を『優しい心』そして『みんなを大切にする心・友達を大切にする心・自分を大切にする心』と捉えなおし、学校教育の基盤として掲げ、学校の運営に



校舎前に建つ「有情」と刻まれた石碑

当たってきました。



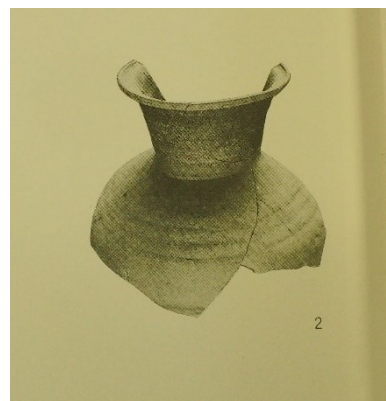
先日、一晩でたくさんの雪が積もった朝、学年を問わず何人もの子どもたちが進んでみんなのために雪かきをしてくれました。遠くからでも元気に挨拶をする子が増えました。けがをした友達に優しくしたり、学習でも困っている友達に優しく声をかける子も多いです。6年生への調査では、ほとんどの子が「自分に良いところがある」と考え「人の役に立つ人間になりたい」と考えた子は 100%でした。自分を大切に思う心が伝わってきます。

44 年前の願いは今も息づき、須江の子どもたちは健やかに成長しています。

須江小 150 周年 温故創新 ⑨

須江の須恵器

須恵器は高温の窯で焼かれた土器で、朝鮮半島から伝来したと言われています。須江地区では平安時代にかけて多くの須恵器を生産し、糠塚・瓦山・関ノ入・代官山の四つの遺跡が調査発掘されました。須恵器の「須恵」は「須江」の語源という説もあるそうです。以前は調査に関わった陶芸家の方や所縁の方を講師にお招きして野焼きをしたりしていました。昨年度からは須恵器の学習を復活させ、郷土の文化として5年生の図工で学んでいます。



S63 須江関ノ入遺跡出土の須恵器

3月の予定 【SC：カウンセラー来校日，Bタイム：下校時刻が早くなる日】

1	金	Bタイム 4年校外学習（登米方面）	16	土	
2	土		17	日	
3	日		18	月	5時間授業 在校生6年生のお見送り
4	月		19	火	卒業式 1年～5年臨時休業
5	火	Bタイム	20	水	春分の日
6	水	SC	21	木	全校5時間授業
7	木		22	金	修了式 12時下校
8	金	朝会	23	土	
9	土		24	日	
10	日		25	月	学年末・始休業日～
11	月	みやぎ鎮魂の日（臨時休業日）	26	火	
12	火		27	水	離任式
13	水	卒業式予行（5，6年生） SC	28	木	
14	木		29	金	
15	金	5年生6時間授業（6年教室飾り付け）	30	土	

令和6年度当初の予定と年間の主な行事予定（日程は変更することがあります）

4月8日（月）…第1学期始業式（12:00時下校）

4月9日（火）…入学式（遊楽館）新2～6年生は3時間授業（11:30頃下校）

4月19日（金）…学習参観日・PTA総会 お弁当の日（14:40下校）

4月24日（水）…学校区パトロール（全校5時間授業 14:30頃下校開始）

4月26日（金）…全校5時間授業 お弁当の日（14:10下校）

5月10日（金）…河南東中学区合同引渡し訓練（13:30頃）

5月27日（土）…運動会（河南中央公園 野球場）

7月1日（月）…新プール完成予定日・プール開き

10月25日（金）…学習発表会（遊楽館）

R7年 3月3日（月）…新体育館完成予定日

3月19日（火）…卒業式（新体育館にて）



ご協力ありがとうございました

児童会の計画委員会からもお便りを出しましたが、能登半島地震で被害に遭われた方への義援金へのご協力ありがとうございました。合計117,424円を須江小学校では赤十字社を通して送りました。復興まではまだまだ時間がかかると思われませんが頑張ってくださいね。

また、河南地区特別支援教育推進後援会「希望の会」への賛助金の御協力もありありがとうございました。合計37,200円を事務局の前谷地小学校へ納めました。



みやぎ鎮魂の日

宮城県では、東日本大震災が発生した3月11日を「みやぎ鎮魂の日」と定める条例を制定しています。学校では3月8日の朝会で、校長から鎮魂の日の趣旨や亡くなった方々への冥福をお祈りし、未来に向けて力強く生きていくことの意味などについて話すことにしています。

ご家庭におかれましても、それぞれのご事情に合わせて話し合ったり、思いを抱いたりする日にしていただければと存じます。

